

Windmolen



ロッテルダム日本人学校

谷崎 城

日本文化紹介



JSRに隣接しているアメリカンスクールの児童に、日本の伝統的な遊びや文化を紹介しようというものです。けん玉&手遊び・坊主めくり・独楽作り・花いちもんめ・折り紙・ソーランの6つのブースを用意し、中学生がガイド役として、順に案内しました。各ブースでは、低学年の児童が中心となって、ジェスチャーをつかって一生懸命説明したり、積極的にコミュニケーションを図ろうとしたりしていました。

事前学習の中で、交流相手を迎えるための4つの具体的な姿勢「Smile・Compliment・Welcome・Show interest」が示され、“warm heart”を合言葉に、それぞれが自分にできることを真剣に考え、活動していました。

児童生徒の感想には、「自分が楽しめたから、相手も楽しんでくれたと思う。」とありました。こちらがアクションを起こせば、それなりのリアクションが返ってくる…まさに交流相手は鏡のようなものです。

交流では、「教えるというより、共に楽しむ」ことが一番大切なのだと気づけたのではないのでしょうか。



卒業式

3月12日、JSRの卒業式が行われました。中学部からは、3人の生徒が巣立っていきました。全校生徒が本当に仲が良く、卒業生も在校生もまだまだ一緒にいたいという気持ちが強かったようです。



卒業式が終わった後、中学部全員で太鼓演奏を行いました。先輩から後輩に代々受け継がれてきた太鼓。卒業生にとっては、最後の演奏ということで、みんな気合がとて入っていました。演奏しながら涙ぐむ生徒や、その姿を見て涙する観客…。ラストにふさわしい感動の締めくくりとなりました。



もうすぐ一年…

新校長先生の出迎えと3年目の先生方の見送りが終わり、今は新年度に向けて準備をしているところです。振り返ればあっという間の一年でした。この一年で痛感したのは、一つの出会いが別の出会いをもたらしてくれるということです。4月からは、現地の人とのつながりをさらに深めていきたいです。

※次回は、『ロッテルダム街歩き』と題して、街並みや名所などを紹介したいと思います。